

難民に古着提供しよう

磐田市の市立豊田中はこのほど、着なくなった衣類を回収するリサイクル活動を始めた。集めた衣料品は世界の難民に届けられる。衣料品ブランド「ユニクロ」の国際貢献活動に参画する形で、生徒会を中心に生徒や地域住民に古着の提供を呼び掛ける。

(磐田支局・池谷暎子)



田辺店長が活動の概要を示した説明会

— 磐田市の市立豊田中

豊田中が回収活動開始

「目標1000着」協力呼び掛け

この日は同市のユニクロららぽーと磐田店の田辺将店長(36)が同校を訪れ、活動の概要説明会を行った。世界中の難民が服を必要としていると強調し、「家族にも伝えて、多くの服を集めてほしい」と呼び掛けた。

増山千菜美生徒会長(14)は「身近な物で国際貢献ができる」と学んだ。

1千着を目標に、近隣の小学校や地元の人たちにも協力をお願いしていく」と意気込みを語った。

回収は11月末まで。企業を通じて古着を難民に届ける。来年1月には、難民キャンプの報告会を開く予定。